

QTVR
QTVR製品
レイケム工業用途向けヒータ
自己制御ケーブル

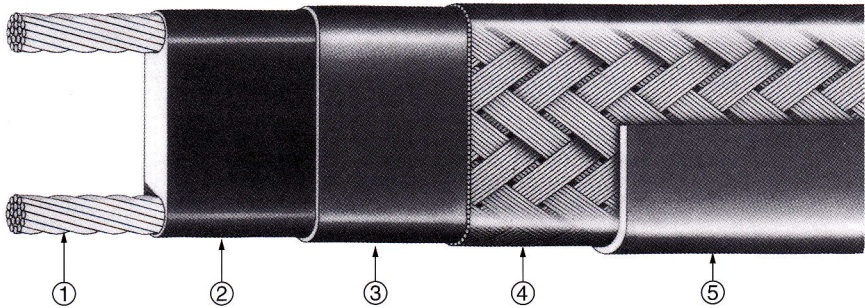
プロセス保温用電気ヒータケーブル

自己制御ヒータケーブルQTVRシリーズは最大110℃のプロセス保温が可能です。また、熱損失の大きい凍結防止にも使用できます。QTVRヒータケーブルの耐熱温度仕様は、連続運転、間欠運転ともに110℃です。また、酸・アルカリおよび有機物等に暴露される一般区域はもとより、特定したQTVR製品および付属部品システムの構成により、国内における1種並びに2種危険場所での電気ヒーティングシステムとして使用できます。国内初の型式認可システムです。

JIS試験(JISC3651)に適合しています。

構成

- 1 導線
- 2 自己制御性発熱抵抗体
- 3 フッ素系樹脂外層被覆
- 4 錫メッキ銅編組(ブレード)
- 5 CT:フッ素系樹脂外層被覆



製品特性

	10QVR1-CT *	10QVR2-CT * 15QVR2-CT *	15QTVR1-CT 20QTVR1-CT	20QTVR2-CT *
重量(標準値g/m)	130	130	180	180
導線サイズ	16AWG(1.3mm ²)	16AWG(1.3mm ²)	14AWG(2.1mm ²)	14AWG(2.1mm ²)
厚さ(mm)	6.4	6.4	6.4	6.4
幅(mm)	14.0	14.0	15.5	15.5
使用電圧(Vac)	100	200	100	200
許容耐熱温度				
最大保持温度/ 最高連続暴露温度 (電源ONの時)	110℃	110℃	110℃	110℃
最高間欠暴露温度 累計1000時間 (電源ON/OFF時)	110℃	110℃	110℃	110℃
温度等級	T4(135℃)	T4(135℃)	T4(135℃)	T4(135℃)
外層被覆の色	茶色	茶色	茶色	茶色
錫メッキ銅編組	電気設備技術基準に基づきD種接地工事を実施すること。			

特記: * 印は1種および2種に分類される危険場所において、特定した付属品のシステム構成により、使用できるヒータケーブルです。詳細に関しては、弊社販売代理店または弊社までお問い合わせください。



警告

ヒータケーブルを感電や火災の心配なく最適にご使用いただくためには正しく施工することが大切です。施工マニュアルおよび施工要領書をよく読み、それに従ってください。

QTVR

漏電遮断器容量（30mAトリップ）および最大可能ヒータケーブル(m)

	スタート アップ時 外気温度	100V						200V					
		10A	15A	20A	30A	40A	50A	10A	15A	20A	30A	40A	50A
10QTVR-CT	10℃	19	29	39	55	55	N/A	39	59	78	110	110	N/A
	0℃	18	27	36	54	55	N/A	36	54	72	108	110	N/A
	-10℃	16	25	33	50	55	N/A	33	50	66	100	110	N/A
	-20℃	15	23	31	47	55	N/A	31	46	62	93	110	N/A
15QTVR-CT	10℃	15	22	30	45	60	64	30	46	61	90	90	N/A
	0℃	13	20	27	41	55	64	28	42	56	84	90	N/A
	-10℃	12	19	25	38	51	64	26	39	52	78	90	N/A
	-20℃	11	17	23	35	47	64	24	36	48	72	90	N/A
20QTVR-CT	10℃	11	16	22	33	45	50	21	32	43	65	87	100
	0℃	10	15	20	31	41	50	20	30	40	60	80	100
	-10℃	9	14	19	28	38	47	18	27	37	55	74	93
	-20℃	8	13	17	26	35	44	17	25	34	51	69	86

標準熱出力（ヒータケーブルを金属配管上に施工し、保温処理した場合の出力）

- A 20QTVR-CT
- B 15QTVR2-CT
- C 15QTVR1-CT
- D 10QTVR-CT

